

No.227	研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 2025年度 産学共同 (育成フェーズ/本格フェーズ)																																				
機関名	国立研究開発法人科学技術振興機構																																				
募集締切 (公募機関)	2025年5月12日(月) 11：59まで																																				
学内締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2025年5月2日(金)																																			
応募方法	e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。																																				
所属研究機関の承認(e-Rad)	不要																																				
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要																																				
概 要	<table><tr><th rowspan="2">支援メニュー</th><th colspan="2">産学共同</th><th rowspan="2">実装支援 (返済型)</th></tr><tr><th>ステージⅠ (育成フェーズ)</th><th>ステージⅡ (本格フェーズ)</th></tr><tr><td>目的・狙い</td><td>社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、企業等との共同研究に繋げるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指す。</td><td>社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、大学等と企業等との共同研究により、実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果を大学等から企業等へ技術移転することを目指す。</td><td>大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。</td></tr><tr><td>課題提案者</td><td>大学等の研究者</td><td>大学等の研究者と企業等</td><td>スタートアップ等</td></tr><tr><td>対象分野</td><td colspan="3">特定の分野を指定せずに幅広く募集。ただし医療分野は対象外。</td></tr><tr><td>研究開発期間</td><td>最長2.5年</td><td>最長4.5年 ステージゲート評価から移行した場合は最長4年</td><td>最長3年間</td></tr><tr><td>研究開発費 (間接経費を含む)</td><td>上限1,500万円（年額）※1</td><td>上限2,500万円（年額）※1</td><td>上限5億円(総額)</td></tr><tr><td>資金の種類</td><td>グラント</td><td>マッチングファンド</td><td>返済型 事後評価がS,A,B評価の場合： 開発費の全額を返済 事後評価がC評価の場合： 開発費の10%を返済</td></tr><tr><td>その他</td><td colspan="3">ステージⅠ（育成フェーズ）からステージⅡ（本格フェーズ）へ移行のための事前評価（ステージゲート評価）を受けることが可能（絞り込みあり）</td></tr></table>			支援メニュー	産学共同		実装支援 (返済型)	ステージⅠ (育成フェーズ)	ステージⅡ (本格フェーズ)	目的・狙い	社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、企業等との共同研究に繋げるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指す。	社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、大学等と企業等との共同研究により、実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果を大学等から企業等へ技術移転することを目指す。	大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。	課題提案者	大学等の研究者	大学等の研究者と企業等	スタートアップ等	対象分野	特定の分野を指定せずに幅広く募集。ただし医療分野は対象外。			研究開発期間	最長2.5年	最長4.5年 ステージゲート評価から移行した場合は最長4年	最長3年間	研究開発費 (間接経費を含む)	上限1,500万円（年額）※1	上限2,500万円（年額）※1	上限5億円(総額)	資金の種類	グラント	マッチングファンド	返済型 事後評価がS,A,B評価の場合： 開発費の全額を返済 事後評価がC評価の場合： 開発費の10%を返済	その他	ステージⅠ（育成フェーズ）からステージⅡ（本格フェーズ）へ移行のための事前評価（ステージゲート評価）を受けることが可能（絞り込みあり）		
	支援メニュー	産学共同			実装支援 (返済型)																																
		ステージⅠ (育成フェーズ)	ステージⅡ (本格フェーズ)																																		
	目的・狙い	社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、企業等との共同研究に繋げるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指す。	社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、大学等と企業等との共同研究により、実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果を大学等から企業等へ技術移転することを目指す。	大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。																																	
	課題提案者	大学等の研究者	大学等の研究者と企業等	スタートアップ等																																	
	対象分野	特定の分野を指定せずに幅広く募集。ただし医療分野は対象外。																																			
	研究開発期間	最長2.5年	最長4.5年 ステージゲート評価から移行した場合は最長4年	最長3年間																																	
	研究開発費 (間接経費を含む)	上限1,500万円（年額）※1	上限2,500万円（年額）※1	上限5億円(総額)																																	
	資金の種類	グラント	マッチングファンド	返済型 事後評価がS,A,B評価の場合： 開発費の全額を返済 事後評価がC評価の場合： 開発費の10%を返済																																	
	その他	ステージⅠ（育成フェーズ）からステージⅡ（本格フェーズ）へ移行のための事前評価（ステージゲート評価）を受けることが可能（絞り込みあり）																																			
※実装支援（返済型）：2025年度公募は4月1日開始にて通年受付の予定です。																																					

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。